



wakayama  
univ.

国立大学法人  
和歌山大学

<http://www.wakayama-u.ac.jp/>

和歌山大学経済学部

# 推薦入試 スポーツ推薦入試 学生募集要項

Wakayama University

経済学科  
ビジネスマネジメント学科  
市場環境学科

(付, 入学案内)

平成27年度

# 2015

# economics

# 目 次

経済学部の教育目的とアドミッションポリシー	1
①平成27年度和歌山大学経済学部推薦入試	
学生募集要項および出願書類	3
②平成27年度和歌山大学経済学部スポーツ推薦入試	
学生募集要項および出願書類	9
学生募集要項及び出願書類の請求について	17
和歌山大学経済学部入学案内	18
学生生活	20

## 〈封筒等〉

あて名票

「推薦入試受験票在中」封筒

「スポーツ推薦入試受験票在中」封筒

「推薦入試結果通知書在中」封筒

「スポーツ推薦入試結果通知書在中」封筒

推薦入試出願書類送付用封筒

スポーツ推薦入試出願書類送付用封筒

---

## 入 試 日 程

推薦入試、スポーツ推薦入試 共通

出願期間		試験日		合格発表		入学手続日
11/4~11/7	→	11/29	→	12/12	→	2/17

# 経済学部<sup>1</sup>の教育目的とアドミッション・ポリシー

## 1. 教育目的

本学部は経済学科・ビジネスマネジメント学科・市場環境学科の3学科から構成され、経済学・経営学・情報科学・法律学・人文科学などさまざまな専攻分野の教員が所属しています。

こうした条件を活かし、教育目的としては、

- (1) 視野を広く持ち、経済社会を体系的に理解できる人材の育成
- (2) 専門領域に応じた基礎学力を確実に修得した人材の育成

を掲げます。具体的には

- (3) 金融業・サービス業・製造業などの各種産業や、公務・会計・税務・法務・商業教育・調査研究等の分野において、経済社会のさまざまな問題を真摯に受け止め、経済社会のニーズを的確に判断し、創造的・実践的に対応することを通じて、国際社会・地域社会で活躍できる人材の育成

を目指しています。

## 2. アドミッション・ポリシー

上記のような教育目的に基づき、次のような人を求めています。

- (1) 経済学・経営学・法学等を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を有する人。
- (2) 社会・経済における諸問題に関心を持ち、卒業後、専門知識を活かして関連分野で能力を発揮したい人。
- (3) 主体的に学修し、新しいことに積極的に挑戦する意欲を有する人。
- (4) コミュニケーション能力を持ち、協調性があり活発に議論ができ、リーダーシップを有する人。

また、特にスポーツ推薦入試では次のような人を求めます。

- (5) スポーツマネジメントに関心を持ち、関連する経営学・経済学などの専門領域の学修に積極的に取り組める人。
- (6) スポーツの実践・普及・振興に関心を有する人。

## 3. 入学者選抜の基本方針

本学部では、一般入試（前期日程・後期日程）のほか、推薦入試・スポーツ推薦入試・社会人特別入試・帰国子女特別入試・私費外国人留学生特別入試および第3年次編入試など、複数の入学者選抜方式を採用することで、多様な人材の受け入れを目指しています。

- (1) 一般入試（前期日程）では、大学入試センター試験で5～6教科の基礎的・総合的学力をみるとともに、個別学力検査では英語と数学を実施します。
- (2) 一般入試（後期日程）では、大学入試センター試験で外国語を含む2～3科目の基礎的な学

力をみるとともに、個別学力検査（小論文）の配点を大きくとることで、社会科学を学ぶ上で必要な理解力（読解力）・論理的な思考力・表現力（文章力）に秀でた人を求めます。

- (3) 推薦入試では、高等学校において優秀な学業成績を収め、かつ、社会科学を学ぶ上で必要な理解力（読解力）・論理的な思考力・表現力（文章力）を有するとともに、高いコミュニケーション能力を有する人を求めます。
- (4) スポーツ推薦入試では、高等学校において優秀なスポーツ成績と良好な学業成績を収め、かつ、社会科学を学ぶ上で必要な理解力（読解力）・論理的な思考力・表現力（文章力）を有するとともに、高いコミュニケーション能力を有する人を求めます。
- (5) 以上のほか、社会人特別入試・帰国子女特別入試・私費外国人留学生特別入試および第3年次編入試を行い、多様な人材の受け入れを目指します。

# ① 平成27年度和歌山大学経済学部

## 推薦入試

### 学生募集要項および出願書類

1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	3
(1) 出願期間	3
(2) 出願方法	3
(3) 出願書類等	4
4. 入試方法	4
(1) 配点	4
(2) 試験日時	4
5. 出願に関する注意事項	5
6. 合格者の発表等	5
7. 推薦入試に合格しなかった場合について	5
8. 入学手続	5
(1) 入学手続期日	5
(2) 入学手続場所	5
(3) 入学手続に必要なもの	6
9. 入学手続に関する注意事項	6
10. 障がい者を有する入学志願者の事前相談	6
11. 入試情報開示	7
12. その他の注意事項	7

#### ○出願書類

- 入学志願票〈推薦入試用〉
- 受験票・写真票〈推薦入試用〉
- 推薦書〈推薦入試用〉
- 志望理由書〈推薦入試用〉
- 入学検定料振込依頼書〈推薦入試用〉

(あて名票、「推薦入試受験票在中」封筒、「推薦入試合格者受験番号一覧在中」封筒および推薦入試出願書類送付用封筒は、巻末にあります。)



# 平成27年度 和歌山大学経済学部 推薦入試 学生募集要項

本学部においては、学校長からの推薦があった者に対し、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文、集団面接および調査書等を主な資料として合否を判定する推薦入試を実施します。

## 1. 募集人員

学 科	募 集 人 員	備 考
経 済 学 科 ビジネスマネジメント学科 市 場 環 境 学 科	40名	入学後に各学科への所属を決定します。

## 2. 出願資格

次の条件すべてに該当し、出身学校長が責任をもって推薦できる者(1校あたり3名まで)とします。

- (1) 平成27年3月に高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者及び高等専門学校3年次を修了見込みの者。
- (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者(出願時直前の学期までの成績による)。
- (3) 受験することを確約でき、合格した場合、入学することを確約できる者。

## 3. 出願手続

- (1) 出願期間

平成26年11月4日(火)から11月7日(金)まで。

- (2) 出願方法

当該学校長が推薦入試志願者の出願書類等を一括して、和歌山大学経済学部教務係(〒640-8510 和歌山市栄谷930番地)あてに「速達・書留」郵便にて送付してください(11月7日17時までに必着のこと)。ただし、最終日(11月7日)に限り、9時から16時30分まで、経済学部教務係窓口でも受付を行います。郵送・持参とも志願者個人からの出願は受け付けません。

(3) 出願書類等

提出書類及び入学検定料		
①	推薦書	本学部所定の用紙（学校長が作成）
②	入学志願票	本学部所定の用紙
③	受験票・写真票	本学部所定の用紙
④	調査書	文部科学省所定のもので、出身学校長が作成し、厳封したもの。
⑤	志望理由書	本学部所定の用紙に本人が自筆してください。
⑥	あて名票	本学部所定の用紙 合格通知書・入学手続関係書類等を送付しますので、受信場所・氏名・郵便番号を明記してください。
⑦	「受験票在中」封筒	本学部所定の封筒 ※受験票は、大学において受験番号を決定の上、志願者あてに郵送します。 志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手(362円分 速達料を含む)を貼付してください。
⑧	「合格者受験番号一覧在中」封筒	本学部所定の封筒 学校の郵便番号・所在地・学校名・本人氏名を明記してください。
⑨	入学検定料	17,000円 所定の用紙「振込依頼書」により金融機関の窓口で振込により納入し、受領した「振込金受付証明書（C票）」（※取扱金融機関の収納印のないものは無効ですので必ず確認してください）を「志願票」の所定欄に貼り付けて提出してください。 (注) 出願書類受理後は入学検定料の返還はできません。

#### 4. 入試方法

小論文、集団面接（与えられたテーマに関する5名程度での集団討論）および出願書類（推薦書、志望理由書及び調査書）により行います。面接の討論テーマについては、特定の解答を求めものではなく、各受験者の考えを自由に発表し、活発に討論してもらうことを意図しています。

(1) 配点

小論文	面接および出願書類	合計
100	100	200

(2) 試験日時

期 日	試 験	時 間	実施場所
平成26年11月29日(土)	小論文	10:00～12:00 (120分)	経済学部
	集団面接	13:00～ (1グループ45分程度)	



## 5. 出願に関する注意事項

- (1) 出願手続後は、書類記載事項の書き換えを認めません。
- (2) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願できるのは、1つの大学・学部であるので注意してください。
- (3) 本学部推薦入試に出願した者は、本学部がほかに行うスポーツ推薦入試に出願できません。

## 6. 合格者の発表等

- ① 12月12日（金）午前10時に、合格者の受験番号を本学部構内に掲示するとともに、推薦学校長あてに合格発表掲示の写し等を郵便で送付します。  
なお、電話等による合否結果についての問い合わせには、一切応じません。また、大学周辺等で行われている合否電報受付等については、本学は一切関知していないので十分注意してください。
- ② 推薦入試合格者には、合格通知書及び「入学確約書」等関係書類を郵便で送付します。
- ③ 「入学確約書」は、12月25日（木）17時00分（必着のこと）までに学校長を經由して本学部長あてに提出してください。「入学確約書」を期日までに提出しない場合は、入学する意思がないものとして取り扱います。
- ④ 推薦入試に合格した者で大学入試センター試験に出願した者は「大学入試センター試験受験票のコピー」を「入学確約書」と同時に送付してください。
- ⑤ 合格者については、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び受験番号並びに入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ送付しますのでご了承ください。

## 7. 推薦入試に合格しなかった場合について

推薦入試で不合格となった者は、本学及び他の国公立大学・学部の一般入試を受験することができます。この場合は、大学入試センター試験を受験する必要があります。

なお、本学部を再受験する者は、一般入試の所定の手続きにより出願しなければなりません。

（出願受付期間：平成27年1月26日（月）から平成27年2月4日（水）まで）

## 8. 入学手続

推薦入試に合格し「入学確約書」を提出した者は、下記により入学手続をしてください（郵送も可）。

### (1) 入学手続期日

平成27年2月17日（火）

9時30分～17時00分

※但し、やむを得ない理由により上記期日に手続ができない場合には、2月17日（火）17時00分までに和歌山大学入試課（073-457-7116）に電話連絡があった者について、2月18日（水）正午まで受け付けます。

### (2) 入学手続場所

和歌山大学（和歌山市栄谷930番地）

### (3) 入学手続きに必要なもの

①	入 学 料	282,000円 (注)納入された入学料は、返還しません。
②	授 業 料	前期分267,900円 (年額535,800円) (注) 1. 授業料の納付については、希望により前期分を納付の際に後期分も併せて納付することができます。 2. 前期分の授業料について、上記の期日までに納付しないときは、平成27年4月1日から平成27年4月30日までの間に納付することになります。 3. 入学手続き完了者が、3月31日までに入学を辞退した場合には、納付した者の申出により当該授業料相当額を返還します。 4. 在学中に授業料改定が行われた場合には改定時から新授業料が適用されます。
③	受 験 票	「本学受験票」及び大学入試センター試験に出願した者は「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。
④	合 格 通 知 書	本学より送付したもの

◎これらは、入学手続き時に必要とするので、忘れないよう十分注意してください。

上記記載の金額は、平成26年度のものです。

平成27年度入学者の納付金額については決定次第別途お知らせします。

## 9. 入学手続きに関する注意事項

- (1) 推薦入試合格者で入学手続き期日に入学手続きを完了した者は、本学部はもとより他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られません。ただし、(3)により入学辞退が許可された場合は除きます。
- (2) 推薦入試合格者で入学手続き期日に入学手続きを完了しない者は、本学部の推薦入試合格者としての権利を失います。この場合、本学部の個別学力検査はもとより、他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても入学許可が得られないので十分注意してください。
- (3) 推薦入試合格者で「特別の事情」がある場合に限り、推薦学校長を通じて、2月17日(火)17時00分までに本人、保護者、学校長が連署・捺印した「推薦入学辞退願」を提出し入学辞退が許可された場合は、国公立大学・学部の個別学力検査等を受験することができます。  
ただし、入学辞退の許可を得ないままで、国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られません。

## 10. 障がいをもつ入学志願者の事前相談

障がい(学校教育法施行令第22条の3の規定に定める障害の程度)をもつ入学志願者で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願時までにその旨を申し出てください。

## 11. 入試情報開示

- (1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数はホームページ等で開示します。前年度分についてはホームページに掲載中です。また、合格者の最高点、最低点、平均点を、合計点でホームページ等に開示します。ただし、合格者が10人以下の場合には、開示しません。  
<http://www.wakayama-u.ac.jp>
- (2) 過去3年の試験問題（小論文・集団面接の討論テーマ）は、閲覧又はコピーできます（郵送も可）。
- (3) 平成27年度の小論文の試験問題と解答例・出題の意図は、平成27年1月以降に開示します。
- (4) 試験成績と調査書は、受験者本人からの請求により、以下のとおり開示します。試験成績については、遠隔地等の場合、郵送も可能ですが、調査書については、閲覧のみとします。
  - ①開示時期：平成27年5月から6月の2ヶ月間。月曜日から水曜日の9時～17時。
  - ②開示内容：試験成績は、小論文、面接のそれぞれの得点を開示します。調査書は成績評価及び出欠の記録のみを開示します。
  - ③必要書類：本学の受験票等
  - ④開示場所：和歌山大学経済学部教務係
- (5) 入試情報の開示については、下記にお問い合わせください。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地

和歌山大学入試課

TEL：073-457-7116

## 12. その他の注意事項

- (1) 提出書類に不備があるときは、受け付けないで返却することがあるので、十分点検の上、提出してください。
- (2) 提出書類は正確に記入してください。記入事項に偽りがあったときは、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (3) あて名票に記入した住所を変更したときは、直ちに届け出てください。
- (4) 受験について照会する場合には、必ず受信場所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手をはった返信用封筒を添えてください。ただし、照会事項によっては回答しないことがあります。
- (5) 「特別の事情」なしに受験又は入学手続きを行わなかった場合には、翌年度、当該出身学校長からの推薦を受理しないことがあります。
- (6) 出願時のデータや、試験実施結果、入学手続きの状況等の個人データを入試に関する調査・研究のために利用することがありますので、予めご了承ください。なお、これらの個人データを利用する場合も、個人を特定する内容の資料や個人を特定できる資料を作成することはありません。



## ② 平成27年度和歌山大学経済学部 スポーツ推薦入試 学生募集要項および出願書類

1. 募集人員	9
2. 出願資格	9
3. 出願手続	9
(1) 出願期間	9
(2) 出願方法	9
(3) 出願書類等	10
4. 入試方法	10
(1) 配点	10
(2) 試験日時	11
5. 出願に関する注意事項	11
6. 合格者の発表等	11
7. スポーツ推薦入試に合格しなかった場合について	11
8. 入学手続	12
(1) 入学手続期日	12
(2) 入学手続場所	12
(3) 入学手続に必要なもの	12
9. 入学手続に関する注意事項	12
10. 障がいをもつ入学志願者の事前相談	13
11. 入試情報開示	13
12. その他の注意事項	13
〈参考資料〉和歌山大学体育会所属団体一覧	15

### ○出願書類

入学志願票〈スポーツ推薦入試用〉

受験票・写真票〈スポーツ推薦入試用〉

推薦書(A)〔学校長が作成〕〈スポーツ推薦入試用〉

推薦書(B)〔高校運動部の顧問あるいは所属団体の監督・責任者が作成〕〈スポーツ推薦入試用〉

志望理由書〈スポーツ推薦入試用〉

スポーツ活動報告書

入学検定料振込依頼書〈スポーツ推薦入試用〉

(あて名票、「スポーツ推薦入試受験票在中」封筒、「スポーツ推薦入試合格者受験番号一覧在中」封筒およびスポーツ推薦入試出願書類送付用封筒は、巻末にあります。)



# 平成27年度 和歌山大学経済学部 スポーツ推薦入試 学生募集要項

本学部においては、学校長からの推薦があった者に対し、個別学力検査及び大学入試センター試験を免除し、小論文、面接および出願書類等を主な資料として合否を判定するスポーツ推薦入試を実施します。

## 1. 募集人員

学 科	募 集 人 員	備 考
経 済 学 科 ビジネスマネジメント学科 市 場 環 境 学 科	4 名	入学後に各学科への所属を決定します。

## 2. 出願資格

次のすべてに該当し、出身学校長が責任をもって推薦できる者(1校当たり、1名とします)。

- (1) 平成27年3月、高等学校(中等教育学校の後期課程を含みます。)卒業見込みの者および高等専門学校3年次を修了見込みの者。
- (2) 調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者(出願時直前の学期までの成績によります)。
- (3) 学校長から推薦される者(学業とスポーツを3年間両立させてきたことによる推薦であること)。
- (4) 高等学校の運動部の顧問あるいは所属する団体の監督・責任者から推薦される者(優れた人間性と、全国大会水準のスポーツ技能を有することによる推薦であること)。
- (5) 受験することを確約でき、合格した場合、入学することを確約できる者。かつ入学後は本学体育会所属団体あるいはその他の団体でスポーツ活動を継続する意志を有する者。

## 3. 出願手続

- (1) 出願期間

平成26年11月4日(火)から11月7日(金)まで。

- (2) 出願方法

当該学校長がスポーツ推薦入試志願者の出願書類等を一括して、和歌山大学経済学部教務係(〒640-8510 和歌山市栄谷930番地)あてに「速達・書留」郵便にて送付してください(11月7日17時までに必着のこと)。ただし、最終日(11月7日)に限り、9時から16時30分まで、経済学部教務係窓口でも受付を行います。郵送・持参とも志願者個人からの出願は受け付けません。

(3) 出願書類等

提出書類及び入学検定料		
①	推薦書(A)	本学部所定の用紙(学校長が作成)
②	推薦書(B)	本学部所定の用紙(高等学校の運動部の顧問あるいは所属する団体の監督・責任者が作成)
③	入学志願票	本学部所定の用紙
④	受験票・写真票	本学部所定の用紙
⑤	調査書	文部科学省所定のもので、出身学校長が作成し、厳封したもの。
⑥	志望理由書	本学部所定の用紙に本人が自筆してください。
⑦	スポーツ活動実績書	① 「スポーツ活動報告書」(本学部所定の用紙)に本人が自筆してください。 ② 平成24年4月以降の最高の活動実績1件を客観的に示す資料(出場者名が記載された大会パンフレット・賞状・試合結果の掲載新聞等の写しをA4サイズで)。
⑧	あて名票	本学部所定の用紙 合格通知書・入学手続関係書類等を送付しますので、受信場所・氏名・郵便番号を明記してください。
⑨	「受験票在中」封筒	本学部所定の封筒 ※受験票は、大学において受験番号を決定の上、志願者あてに郵送します。 志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手(362円分 速達料を含む)を貼付してください。
⑩	「スポーツ推薦入試合格者受験番号一覧在中」封筒	本学部所定の封筒 学校の郵便番号・所在地・学校名・本人氏名を明記してください。
⑪	入学検定料	17,000円 所定の用紙「振込依頼書」により金融機関の窓口で振込により納入し、受領した「振込金受付証明書(C票)」(※取扱金融機関の収納印のないものは無効ですので必ず確認してください)を「志願票」の所定欄に貼り付けて提出してください。 (注) 出願書類受理後は入学検定料の返還はできません。

#### 4. 入試方法

小論文、面接および出願書類により行います。

※面接は一人当たり15分程度を予定しています。

(1) 配点

小論文	面接および出願書類	合計
100	200	300



## (2) 試験日時

期 日	試 験	時 間	実 施 場 所
平成 26 年 11 月 29 日(土)	小論文	10:00 ~ 12:00 (120分)	経 済 学 部
	面 接	13:00 ~	

※面接終了時刻が遅くなる場合がありますので、交通手段等には余裕をお持ちください。

## 5. 出願に関する注意事項

- (1) 出願手続後は、書類記載事項の書き換えを認めません。
- (2) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願できるのは、1つの大学・学部であるので注意してください。
- (3) 本学部スポーツ推薦入試に出願した者は、本学部がほかに行う推薦入試に出願できません。

## 6. 合格者の発表等

- ① 12月12日(金)午前10時に、合格者の受験番号を本学部構内に掲示するとともに、推薦学校長あてに合格発表掲示の写し等を郵便で送付します。  
なお、電話等による合否結果についての問い合わせには、一切応じません。また、大学周辺等で行われている合否電報受付等については、本学は一切関知していないので十分注意してください。
- ② スポーツ推薦入試合格者には、合格通知書及び「入学確約書」等関係書類を郵便で送付します。
- ③ 「入学確約書」は、12月25日（木）17時00分（必着のこと）までに学校長を經由して本学部長あてに提出してください。「入学確約書」を期日までに提出しない場合は、入学する意思がないものとして取り扱います。
- ④ スポーツ推薦入試に合格した者で大学入試センター試験に出願した者は「大学入試センター試験受験票のコピー」を「入学確約書」と同時に送付してください。
- ⑤ 合格者については、国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び受験番号並びに入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ送付しますのでご了承ください。

## 7. スポーツ推薦入試に合格しなかった場合について

スポーツ推薦入試で不合格となった者は、本学及び他の国公立大学・学部の一般入試を受験することができます。この場合は、大学入試センター試験を受験する必要があります。

なお、本学部を再受験する者は、一般入試の所定の手続きにより出願しなければなりません。

(出願受付期間：平成27年1月26日（月）から平成27年2月4日（水）まで)

## 8. 入学手続

スポーツ推薦入試に合格し「入学確約書」を提出した者は、下記により入学手続をしてください（郵送も可）。

(1) 入学手続期日

平成27年2月17日(火)

9時30分～17時00分

※但し、やむを得ない理由により上記期日に手続ができない場合には、2月17日（火）17時00分までに和歌山大学入試課（073-457-7116）に電話連絡があった者について、2月18日（水）正午まで受け付けます。

(2) 入学手続場所

和歌山大学（和歌山市栄谷930番地）

(3) 入学手続に必要なもの

①	入 学 料	282,000円 (注)納入された入学料は、返還しません。
②	授 業 料	前期分267,900円 (年額535,800円) (注) 1. 授業料の納付については、希望により前期分を納付の際に後期分も併せて納付することができます。 2. 前期分の授業料について、上記の期日までに納付しないときは、平成27年4月1日から平成27年4月30日までの間に納付することになります。 3. 入学手続完了者が、3月31日までに入学を辞退した場合には、納付した者の申出により当該授業料相当額を返還します。 4. 在学中に授業料改定が行われた場合には改定時から新授業料が適用されます。
③	受 験 票	「本学受験票」及び大学入試センター試験に出願した者は「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。
④	合 格 通 知 書	本学より送付したもの

◎これらは、入学手続時に必要とするので、忘れないよう十分注意してください。

上記記載の金額は、平成26年度のものです。

平成27年度入学者の納付金額については決定次第別途お知らせします。

## 9. 入学手続に関する注意事項

- (1) スポーツ推薦入試合格者で入学手続期日に入学手続を完了した者は、本学部はもとより他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られません。ただし、(3)により入学辞退が許可された場合は除きます。
- (2) スポーツ推薦入試合格者で入学手続期日に入学手続を完了しない者は、本学部のスポーツ推薦入試合格者としての権利を失います。この場合、本学部の個別学力検査はもとより、他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても入学許可が得られないので十分注意してください。

- (3) スポーツ推薦入試合格者で「特別の事情」がある場合に限り、推薦学校長を通じて、2月17日(火)17時00分までに本人、保護者、学校長が連署・捺印した「スポーツ推薦入学辞退願」を提出し入学辞退が許可された場合は、国公立大学・学部の個別学力検査等を受験することができます。

ただし、入学辞退の許可を得ないままで、国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、入学許可は得られません。

## 10. 障がいをもつ入学志願者の事前相談

障がい(学校教育法施行令第22条の3の規定に定める障害の程度)をもつ入学志願者で、受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願時までにその旨を申し出てください。

## 11. 入試情報開示

- (1) 志願者数、受験者数、合格者数、入学者数はホームページ等で開示します。

<http://www.wakayama-u.ac.jp>

- (2) 平成27年度の小論文の試験問題と解答例・出題の意図は、平成27年1月以降に開示します。
- (3) 試験成績と調査書は、受験者本人からの請求により、以下のとおり開示します。試験成績については、遠隔地等の場合、郵送も可能ですが、調査書については、閲覧のみとします。
- ①開示時期：平成27年5月から6月の2ヶ月間。月曜日から水曜日の9時～17時。
  - ②開示内容：試験成績は、小論文の得点及び面接、推薦書(A)(B)、志望理由書、調査書及びスポーツ活動実績書を総合した得点を開示します。調査書は成績評価及び出欠の記録のみを開示します。
  - ③必要書類：本学の受験票等
  - ④開示場所：和歌山大学経済学部教務係
- (4) 入試情報の開示については、下記にお問い合わせください。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地

和歌山大学入試課

TEL：073-457-7116

## 12. その他の注意事項

- (1) 提出書類に不備があるときは、受け付けないで返却することがあるので、十分点検の上、提出してください。
- (2) 提出書類は正確に記入してください。記入事項に偽りがあったときは、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (3) あて名票に記入した住所を変更したときは、直ちに届け出てください。
- (4) 受験について照会する場合には、必ず受信場所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手をはった返信用封筒を添えてください。ただし、照会事項によっては回答しないことがあります。
- (5) 「特別の事情」なしに受験又は入学手続を行わなかった場合には、翌年度、当該出身学校長からの推薦を受理しないことがあります。

- (6) 出願時のデータや、試験実施結果、入学手続きの状況等の個人データを入試に関する調査・研究のために利用することがありますので、予めご了承ください。なお、これらの個人データを利用する場合も、個人を特定する内容の資料や個人を特定できる資料を作成することはありません。

## (参考資料)

出願資格(5)において入学後はスポーツ活動を継続することとなりますが、和歌山大学体育会に所属する団体は現在下表のとおりです。

体育会所属団体	所 属 連 盟 等 (平成26年4月現在)
陸上競技部	日本学生陸上競技連合・関西学生陸上競技連盟・和歌山陸上競技協会
水泳部	日本水泳連盟学生委員会関西支部
硬式野球部	全日本大学野球連盟・近畿学生野球連盟(1部リーグ)
準硬式野球部	近畿6大学準硬式野球連盟
硬式庭球部	全日本学生テニス連盟・関西学生テニス連盟(5部リーグ)・和歌山県テニス協会 和歌山市テニス協会
ソフトテニス部	全日本ソフトテニス連盟・全日本学生ソフトテニス連盟・関西学生ソフトテニス連盟(男子3部リーグ・女子5部リーグ)・大阪学生ソフトテニス連盟・近畿国立大学ソフトテニス連盟・近畿六大学ソフトテニス連盟・和歌山県ソフトテニス連盟・和歌山市ソフトテニス連盟
男子バスケットボール部	関西男子学生バスケットボール連盟(3部リーグ)・和歌山県バスケットボール協会
女子バスケットボール部	関西女子学生バスケットボール連盟(3部リーグ)・和歌山県バスケットボール協会
男子バレーボール部	全日本大学バレーボール連盟・西日本大学バレーボール連盟・関西大学バレーボール連盟(4部リーグ)・和歌山県バレーボール協会
女子バレーボール部	全日本大学バレーボール連盟・西日本大学バレーボール連盟・関西大学バレーボール連盟(5部リーグ)・和歌山県バレーボール協会
男子サッカー部	関西学生サッカー連盟(2部リーグ)・和歌山県サッカー協会・全日本大学サッカー連盟
女子サッカー部	関西学生女子サッカー連盟(2部リーグ)・和歌山県サッカー協会 全日本大学女子サッカー連盟
ラグビー部	関西ラグビーフットボール協会(Dリーグ)・和歌山県ラグビーフットボール協会
卓球部	日本学生卓球連盟・国公立大学卓球連盟・関西学生卓球連盟(3部リーグ) 和歌山県卓球協会
バドミントン部	関西学生バドミントン連盟(男子4部リーグ・女子4部リーグ)
男子ハンドボール部	関西学生ハンドボール連盟(3部リーグ)・日本ハンドボール協会 和歌山県ハンドボール協会
女子ハンドボール部	関西学生ハンドボール連盟(2部リーグ)・日本ハンドボール協会 和歌山県ハンドボール協会
柔道部	関西学生柔道連盟・和歌山県柔道連盟・全日本柔道連盟
剣道部	全日本剣道連盟・全日本学生剣道連盟・関西学生剣道連盟・大阪府学生剣道連盟 和歌山県剣道連盟・和歌山市剣道連盟
弓道部	全日本弓道連盟・全日本学生弓道連盟・関西学生弓道連盟・大阪府学生弓道連盟 和歌山県弓道連盟
空手道部	全日本空手道連盟・全日本空手道連盟剛柔会・関西学生空手道連盟・和歌山県空手道連盟
男子合気道部	全国学生合気道連盟・関西学生合気道連盟
女子合気道部	全国学生合気道連盟・関西学生合気道連盟
少林寺拳法部	少林寺拳法連盟・関西学生少林寺拳法連盟・和歌山県少林寺拳法連盟
陸上ホッケー部	日本学生ホッケー連盟・関西学生ホッケー連盟(2部リーグ)・和歌山県ホッケー協会
自動車部	日本総合モータースポーツ普及協会
ヨット部	全日本学生ヨット連盟・関西学生ヨット連盟・日本セーリング連盟 和歌山県セーリング連盟・日本スナイブ協会・日本470協会
サイクリング部	近畿学生サイクリング連盟・日本サイクリング協会
アメリカンフットボール部	関西アメリカンフットボール連盟(2部リーグ)
競技スキー部	全関西学生スキー連盟(2部リーグ)・和歌山県スキー連盟
フライングディスク部	日本学生フライングディスク連盟・日本フライングディスク協会



○学生募集要項及び出願書類の請求について .....	17
○和歌山大学経済学部入学案内 .....	18
○学生生活 .....	20

〈封筒等〉

あて名票

「推薦入試受験票在中」封筒

「スポーツ推薦入試受験票在中」封筒

「推薦入試合格者受験番号一覧在中」封筒

「スポーツ推薦入試合格者受験番号一覧在中」封筒

推薦入試出願書類送付用封筒

スポーツ推薦入試出願書類送付用封筒





## ◎学生募集要項及び出願書類の請求について

1. 推薦入試・スポーツ推薦入試の学生募集要項及び出願書類は、下記あてに請求してください。  
郵送を望む場合は、封筒の表に「経済学部推薦入試・スポーツ推薦入試願書請求」と朱書し、返信用封筒〔24cm×33cm（角形2号）〕に郵便切手215円を貼付し、「ゆうメール」と朱書きしたものを同封してください。大学案内を同封希望の方は「大学案内送付希望」と朱書加筆の上、郵便切手135円を加算して貼り付けてください。
2. 一般入試の学生募集要項及び出願書類は、下記あてに請求してください。郵送を望む場合は、封筒の表に「一般入試入学願書請求」と朱書し、返信用封筒〔24cm×33cm（角形2号）〕に郵便切手300円を貼付し、「ゆうメール」と朱書きしたものを同封してください。  
なお、この募集要項は11月上旬に発表する予定です。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地  
和歌山大学入試課  
TEL：073-457-7116

3. 入学試験に関しては、下記にお問い合わせください。

記

〒640-8510 和歌山市栄谷930番地  
和歌山大学経済学部 教務係  
TEL：073-457-7805

## 和歌山大学経済学部入学案内

本学部は、1922年(大正11年)に創立された旧制和歌山高等商業学校以来の伝統を受け継ぎ、これまで100年近くにわたって社会に多くの優れた人材を送り出してきました。伝統的な経済学科・経営学科に加えて、1965年(昭和40年)には、全国の大学に先駆けて「産業工学科」を設置し、いち早く情報化社会に対応する態勢を整えるとともに、1992年(平成4年)10月には、「社会システム設計学科」を設置しました。本学部は、1995年(平成7年)10月のシステム工学部創設にともない教育・研究体制を抜本的に改編して、「経済学科」「ビジネスマネジメント学科」「市場環境学科」の3学科体制となりました。また2001年(平成13年)4月には、大学院への進学を視野に入れて、より高度な専門的知識の習得を目指す、少人数編成の「エキスパート・コース」が開設されました。こうして本学部は、全国屈指の規模と伝統を誇る国立大学経済学部として今日に至っています。

本学部の教育・研究内容は、経済学、経営学、法律学という社会科学の主要分野を網羅するとともに、それらに加えて情報科学、人文科学にも及んでおり、まさしく社会や人間に関する総合的な教育・研究の場というにふさわしいものとなっています。

このように様々な専攻分野の教員が所属することにより、学生は自分の関心に従って自由に、かつ幅広く学ぶことができます。また基礎演習やゼミナールといった少人数編成の授業が多数開講され、これらの授業を通じて、学生は教員との交流を一層深めることができます。さらに本学部は国際交流にも力を注いでおり、毎年多くの外国人留学生を迎え入れる一方、8ヶ国20余りの大学と交換留学生協定を結んで学生を送り出しています。他方で情報技術教育において、経済学部生が優先的に使用できる多数のパソコンを備え、コンピュータ操作を実践的に学びながら、インターネットを通じて情報の収集や交換ができる環境を整えています。こうして本学部は、意欲あふれる学生にとって最良の勉学条件を備え、将来を担う経済人の育成にふさわしい教育機関となっています。

学生には、4年以上在学し所定の単位を修得することで、学士(経済学)の学位が授与されます。卒業後の進路は、金融・製造・流通・情報・公務など多様な業種にわたり、昨今の厳しい就職状況下でも就職率は高い水準を保っています。本学部では「キャリアセンター経済学部」を設置し、専門のスタッフを配置することで、手厚い就職サポート体制を組んでいます。さらに大学院経済学研究科修士課程「経済学専攻」「経営学専攻」「市場環境学専攻」に進学する学生もいます。優秀な成績を修めた学生には、3年次修了時点で大学院に進学できる制度が設けられています。

## 経済学科

現代社会の歴史とダイナミックに変化する現在とを認識し、その将来を見通す上で、経済学はなくてはならないツールです。なぜならば、経済学こそは、社会の根本ともいえるべき経済的土台に注目し、経済現象の多様な側面とそれを生み出すメカニズムを解明する最も体系的な科学だからです。あるいはさらに、経済学は、経済現象と社会的諸現象との相互の結びつきを分析し、現代社会が抱える多様な諸問題をも解明しうる総合的な科学だからです。

経済学科は、これらの課題を果たすべく、「経済社会理論」「政策科学」「応用社会分析」の3つの大講座を設け、教育と研究を行っています。そして、それを通じて、現代社会のさまざまな問題を真摯に受け止め、幅広い視野に立って判断し行動できる、創造的な人材の育成をめざしています。

## ビジネスマネジメント学科

企業は、その経済活動を通して、社会とさまざまな相互依存関係をもって成り立っています。近年の急速な情報化・国際化にともなう経済社会の変化の中で、これまでの企業・経営のあり方を問い直し、新たな展開を模索していく必要があります。

本学科はこのような時代の要請にマッチした体制を整えるため、「経営行動」「企業環境」「社会情報」の3つの大講座を設け、教育・研究活動を進めています。

旧来の枠にとらわれない新しい発想と方法による教育・研究を通じて、柔らかなマインドと高いスピリットをもった次のような人材の養成をめざしています。

- (1) 新しい時代の企業経営を進めていく上で、どのように行動すべきかを考え、さまざまな人と交わり、コミュニケーションのできる人。
- (2) 環境変化に柔軟かつ創造的に対応できる新しいマネジメント思考をもった人。

## 市場環境学科

経済や企業の活動は、市場を中心に営まれます。したがって、市場の大きさや役割、市場に対する規制の在り方等が、社会の発展に大きな影響を及ぼします。しかし、わが国の大学では、現代の社会において重要な市場とその環境をさまざまな角度から研究し、教育する分野は必ずしも十分に開拓されてきたとはいえません。

そこで本学科では、「流通システム」「経済環境」「市場システム法」の3大講座を設け、経済や企業活動の中心である市場とその環境を新しい視点から取り扱います。社会における市場の役割とその重要性について学ぶとともに、カリキュラムを工夫して国際化、情報化社会にも対応できる社会人や職業人を養成することを目的としています。

## 学生生活

### 1. 入学時の諸経費（平成26年度）

入学当初には入学料、授業料以外に次のとおり諸経費が必要です。

区 分	金 額	備 考
学会費・同窓会費等	52,000 円	
各種学生団体諸会費	22,500 円	
合 計	74,500 円	

（上記諸経費は、入学時1回限りであり、任意のものを含まず。）

### 2. 入学料免除の制度

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担する者（学資負担者）が死亡、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合には、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料の全額または半額を免除する制度があります。

### 3. 入学料徴収猶予の制度

経済的理由により入学料を指定期間中に納めることができず、かつ、学業優秀と認められる学生について、本人の申請に基づき、選考のうえ平成27年7月末日（入学年度の7月末日が日曜日に当たるときは前々日まで、土曜日に当たるときは前日まで）を限度として入学料の納付を猶予する制度があります。

### 4. 授業料免除の制度

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生及び入学料の免除対象と同じ状態にある者（事由の発生時期が、1年次後期分以降は各納期前6か月以内）について、本人の申請に基づき、選考のうえ授業料の全額または半額を免除する制度があります。

### 5. 奨学金

#### （1）日本学生支援機構の奨学金

（申込資格）

経済的理由により修業に困難があると認められる者。

（奨学生の決定）

本学が人物・健康・学力・家計の申込基準を満たしている奨学金申込者の中から選考のうえ、日本学生支援機構に推薦します。同機構では審査のうえ、採用を決定します。基準を満たしていても、予算の関係で採用されない場合があります。

（奨学金の種類）

〈第一種奨学金（無利子）〉……貸与月額 自宅通学 30,000円、45,000円から選択  
自宅外通学 30,000円、51,000円から選択  
〈第二種奨学金（有利子）〉……貸与月額 30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、  
120,000円から選択

（注）貸与月額については、平成26年度実績であり変更されることがあります。

#### （2）地方公共団体等の奨学金

地方公共団体や各種企業団体等が扱っている育英奨学金制度があります。大学に直接募集のないものもありますので、各団体、出身の都道府県に各自問い合わせてください。

### (3) 家計急変奨学金

家計急変奨学金は、優れた資質をもちながら、学資負担者等の家計急変により修学を継続することが経済的に困難となった学生で他の経済支援が受けられない者、又は地震・風水害等の被害を受けたことにより、家計が急変し修学の継続が困難となった学生に対して、本学が独自に学費・生活費を援助する制度です。無利子・貸与制で、一時金10万円、20万円、30万円から申請者が選択のうえ、年度を通じて臨時に申請することができます。申請後は、選考のうえ決定となります。

## 6. 学生傷害保険等

### (1) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）

学研災は、学生が正課中、学校行事中、通学中、大学施設内にいる間及び課外活動中等に不慮の事故にあい、傷害を受けたり、あるいはそれらが原因で後遺障害を負ったり、死亡した場合に、当該学生やその家族に保険金が支払われる全国的規模の補償制度です。

(注) 本学が学生全員の学研災の保険料を負担し、一括加入していますので、個々に加入する必要はありません。

### (2) 学研災付帯賠償責任保険（学研賠）【任意加入】

学研賠は、国内外において、学生が正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復等で、他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したことにより生ずる法律上の損害賠償を補償する制度です。

### (3) 学研災付帯学生生活総合保険（学総）【任意加入】

学総は、学研災及び学研賠では補償が不足すると思われる場合に、学研災に加えて任意に加入できる保険で、学研災や学研賠では補償されない病気や日常生活でのケガ等についても補償されます。この保険に加入すれば、賠償責任を負った場合の補償を含んでいるため、学研賠に加入する必要はありません。

## 7. 学生寮

本学には、次のとおり学生寮が設置されています。

区 分	所 在 地	定 員	1 室 員 定 員	新入生入寮 可 能 人 員	備 考
学生寮（男子）	和歌山市栄谷930番地 （大学構内）	120人	1人	約30人	鉄筋コン クリート 5階建
学生寮（女子）		50人	1人	約10人	

寄宿料は、月額4,300円となっています。なお、寄宿料は、和歌山大学学生寮管理運営規則の改正により変更することがあります。

寄宿料以外に、寮生活に伴う電気代、ガス代、水道料等の負担があります。

## 8. 下宿・アパート

市街地及び大学周辺のアパート・マンション等の斡旋は、和歌山大学消費生活協同組合（073-456-4155）で行っていますので、各自問い合わせてください。なお、平均的な物件の家賃は月額42,000円です。